

十日町市

原水協

だより

いつも原水爆禁止十日町市協議会の活動にご理解とご協力をいただいておりますこと、心より感謝申し上げます。本会は1957年(昭和32年)に、十日町市内のあらゆる政党や各種団体がその思想信条を越えて、安定した幸福を願い、そのために平和を希求する市民の会として活動を始めました。

設立以来、広島・長崎派遣事業では、中学生を含む代表団が平和記念式典に参列し、広島原爆養護ホーム舟入むつみ園等で直接被爆者の方々の体験を聞かさせていただくなど貴重な体験を通して、「平和」の尊さを世代を越えて共有する取り組みがなされてきました。昨年度は3年ぶりに広島・長崎への派遣を行うことが出来ました。まだコロナ禍でしたので直接被爆者の方々との交流は出来ませんが、中学生たちにとっては貴重な体験と学びの場となりました。このような活動が実施できますのは、各ご家庭から約200円の尊い浄財をいただいているからです。心から感謝申し上げます。ロシアによるウクライナ侵攻など、命を脅かされる戦争は一度始まるとなかなか終わりが見えず泥沼化することが誰の目にも明らかになった今、平和教育の重要性はますます増しています。これからも当協議会の活動に変わらぬご理解とご協力をいただければ幸いに存じます。

原水爆禁止十日町市協議会 会長 久保田 愛策

令和5年度 原水爆禁止十日町市協議会

主な事業

1. 被爆者救援のために救援募金を実施します。
2. 8月6日に原水爆禁止十日町市民大会を開催します。
3. 市民、特に次の世代を担う若者たちに平和の重要さ、生命の尊さを啓発します。
4. 原爆犠牲者慰霊平和祈念式典(広島市・長崎市)に参列をします。
5. 原爆被爆地(広島市・長崎市)へ義援金を贈ります。
6. 広島市の被爆者救援施設に見舞金を贈ります。
7. 十日町情報館の平和文庫や市内学校へ平和関連図書等の寄贈を行います。
8. 市民各種団体の自主的な取組を促すため、平和活動助成金を交付します。
9. 原水爆禁止十日町市協議会創立65周年事業を実施します。

令和5年7月10日

発行 原水爆禁止十日町市協議会
会長 久保田 愛策

事務局 十日町市教育委員会
教育文化部 生涯学習課

〒948-0083 十日町市本町一丁目上508番地2

TEL (025) 757-5011

FAX (025) 757-5010

Eメール t-edu-gakushu@city.tokamachi.lg.jp



越後妻有交流館キナーレ前
「平和の塔・市民のこころの火」

◆ 広島・長崎派遣事業について ◆

原水爆禁止十日町市協議会は、昭和32年12月にあらゆる政党・団体機関が手をたずさえ、世界の平和と人類の幸福を念願する市民の会という趣旨のもとに発会し、昭和35年から広島市原爆死没者慰霊式並びに平和記念式典に参列し、義援金をお届けしてきました。

参列した派遣団員からは、広島で体験してきたことを市民に語り継いでいただくなど、市民ぐるみで非核平和について考えてきました。また、毎年、派遣団員の感想文集を十日町情報館に寄贈しております。被爆者の平均年齢が80才前後となる中、特に次代を担う中学生の皆さんに広島で被爆体験に耳を傾けていただくことにより、核兵器の非人道性、平和の重要さ、命の尊さを学び、発信していただくことが重要であると考えております。

平和募金 のお願い

令和4年度の募金の使途は裏面の決算書に掲載いたしました。今年度も市民大会や中学生の平和学習、被爆者救援活動等を中心に、有意義に使わせていただきたいと存じます。今年度も、一世帯あたり200円程度の募金をお願いいたします。市政事務協力員さんに、町内ごとの取りまとめをお願いしておりますので、何卒ご協力くださいますようお願い申し上げます。

(裏面もご覧ください)

原水爆禁止十日町市協議会
創立65周年事業

- 日時 8月6日(日) 午後2時～開演
- 会場 越後妻有文化ホール「段十ろう」
- 定員 700名(事前申込み不要)
- 講師 戦場カメラマン
フォトジャーナリスト
渡部 陽一氏
- 演題 「世界からのメッセージ」
～平和と命の大切さ～

入場
無料

平和展示

- (共催：連合中越地協十日町支部・十日町平和センター)
- 期間 7月28日(金)～8月9日(水)
 - 会場 十日町情報館(西本町2丁目)
 - 内容 原爆ぬり絵展、千羽鶴展示
展示した千羽鶴は、広島市・長崎市へ拝贈いたします。

第69回 原水爆禁止十日町市民大会

- 日時 8月6日(日)
午前8時～8時30分
- 会場 キナーレ前(本町6丁目)
- 内容 前年度派遣生徒感想発表、
広島市平和宣言同時放送



令和4年度 原水爆禁止十日町市協議会決算書

1. 歳入

(単位：円)

予算項目	予算額(A)	決算額(B)	比較(B)-(A)	説明
1 負担金	175,000	175,000	0	連合中越十日町支部、平和センター、自由民主党、社会民主党、公明党、立憲民主党、農協、織物組合、建設業協会、金融団、十日町市、商工会議所、立正佼成会 各10,000円 青年会議所、ロータリークラブ、北ロータリークラブ、ライオンズクラブ、キリスト教団、仏教会、天理教、平和を考える女性の会、女性会議 各5,000円
2 募 金	2,550,000	2,619,921	69,921	十日町地区 448,160円 吉田地区 92,040円 中里地区 238,420円 中条地区 447,780円 下条地区 160,360円 松代地区 163,240円 川治地区 343,048円 水沢地区 212,860円 松之山地区 124,260円 六箇地区 17,170円 川西地区 351,431円 平和募金 21,152円
3 受託金	672,000	672,000	0	
4 繰越金	683,986	683,986	0	前年度繰越金
5 雑入	14	9	△5	預金利息
6 寄付金	0	0	0	
計	4,081,000	4,150,916	69,916	

2. 歳出

(単位：円)

予算項目	予算額(C)	決算額(D)	比較(D)-(C)	説明
1 会議費	5,000	0	5,000	
2 事業費	3,355,000	2,733,542	621,458	市民大会経費：会場設営費・新聞広告・FM放送料、発表者謝礼 216,300円 広島・長崎派遣費 計23名分(2名キャンセル) 131,984円 平和活動啓発費(中学校へ図書寄贈) 1,928,067円 広報紙発行費(2回分) 367,400円 平和活動啓発費(学校寄贈) 97,130円 平和文庫図書購入費(情報館平和文庫) 105,226円 平和祭・派遣報告展示・派遣文集作成費 8,979円 平和活動事業助成金 10,440円
3 救援費	450,000	450,000	0	義援金：広島市 200,000円 長崎市 150,000円 見舞金：広島原爆病院 50,000円 広島原爆看護ホーム 50,000円
4 維持費	200,000	189,355	10,645	平和の火ガス代、雪囲い
5 事務費	40,000	28,965	11,035	事務用品等
6 積立金	0	0	0	
7 予備費	31,000	0	31,000	
計	4,081,000	3,401,862	679,138	

歳入総額 4,150,916円 - 歳出総額 3,401,862円 = 749,054円 (令和5年度へ繰越し)

昨年、皆様からお寄せいただいた募金は上記のとおり使わせていただきました。ご協力ありがとうございました。

令和5年度 原水爆禁止十日町市協議会構成団体 (順不同)

No.	加盟団体	No.	加盟団体	No.	加盟団体
1	日本キリスト教団	9	十日町商工会議所	17	建設業協会十日町支部
2	十日町市議会	10	十日町織物工業協同組合	18	立正佼成会十日町教会
3	女性会議十日町支部	11	天理教十日町支部	19	公明党
4	中魚沼郡十日町市仏教会	12	一般社団法人 十日町青年会議所	20	立憲民主党
5	平和を考える女性の会	13	十日町ロータリークラブ	21	十日町市
6	十日町平和センター	14	十日町北ロータリークラブ	22	十日町農業協同組合
7	社会民主党	15	十日町ライオンズクラブ	23	連合中越地域協議会十日町支部
8	自由民主党	16	十日町金融団 幹事行		